

教育のまち豊後高田市



教育ビジョン 2016

豊後高田市教育振興基本計画

夢を描き、実現できる子どもの育成

未来に向かって！ ～アクティブ・ラーニングで～



豊後高田市教育委員会

はじめに

豊後高田市では、平成28年3月に新たな時代の変化に対応し、将来にわたって魅力ある豊後高田市を創るため、第2次豊後高田市総合計画（平成28年度～平成37年度の10年間の計画）を策定しました。

この第2次の計画は、「住んでみたい、夢のあるまちづくり」を掲げてきた第1次計画のあゆみを止めることなく、私たちが直面している人口減少問題の克服と地域の活性化に向け、さらに取り組みを強化していくものです。

これから、平成37年までの10年間で、計画的に市民一人ひとりが、心から豊後高田市に「生まれてよかった」「育ってよかった」「住んでよかった」と思えるまちづくりを目指していきます。

この計画の中には、各施策を推進するための分野別計画が策定されていますが、教育に関する計画が、「豊後高田市総合教育計画」として位置づけられています。

この計画では、「夢を描き実現できる“ぶんごたかだっ子”の育成をメインの目標とし、下記の項目により様々な施策が立てられています。

(1) 知・徳・体を総合的に育む学校教育の推進

- ① 確かな学力の育成
- ② 豊かな心の育成
- ③ 健康・体力づくりの推進
- ④ 保幼小中高一貫した教育の充実
- ⑤ 学校・園の施設設備の充実
- ⑥ 特別支援教育の推進
- ⑦ 幼児教育の充実



仲間と協働する

(2) 時代の変化に対応したグローバル社会を生き抜く力の育成

- ① 英語力（語学力）の育成
- ② 多様性を受け入れ協働する力の育成
- ③ 豊後高田市への深い理解の促進

(3) 地域力を活かした学校づくりの推進

- ① 地域とともにある学校づくりの推進
- ② 目標達成に向けた組織的な取組の推進

(4) 「協育」ネットワークを活用した学び合いの推進

- ① 社会全体の「協育」力の向上
- ② 多様な学習活動への支援
- ③ 青少年の健全育成



グループ学習

そして、この豊後高田市総合教育計画を国の方針、大分県教育委員会の方針を踏襲し、総合的に組み替えたのが「豊後高田市教育振興基本計画」です。

学期ごと、年度毎に点検、見直しをし、改訂していくことから、「教育ビジョン2016」としています。

この「教育ビジョン2016」を評価の観点として学校経営、学級経営、教科経営にお役立ていただければ幸いです。

重点目標 1 子どもの力と意欲の向上に向けた組織的な取組の推進

学校では子どもが豊かな人間性と人格を兼ね備えた次代を担う人間になれるよう「知・徳・体」の調和のとれた「生きる力」を育成します。

教員一人ひとりが高い専門性を発揮するとともに、校長がマネジメント能力を活かして、組織的な学校運営を進めることにより、より質の高い学校教育を推進します。

とりわけ子どもの力と意欲の向上に向けた組織的な取組を推進します。

重点的取組 1 確かな学力の育成

学力向上における取組テーマを「児童生徒が思考・判断・表現する授業をいかにつくるか」とし、【アクティブ・ラーニング（協調学習等）】を推進します。また、中学校の教科部会を充実させるなど、カリキュラム・マネジメントにも力をいれます。

具体的取組

- ① 児童生徒が主体的に学習に取り組む授業の創造
【アクティブ・ラーニング（協調学習等）】
- ② 児童生徒が思考・判断・表現する授業の創造
- ③ 基礎・基本の習得と活用する力を育むカリキュラム・
マネジメントの推進



アクティブ・ラーニング

重点的取組 2 体力向上、健康・安全教育の推進

体力アップ推進校を小中学校に指定するなど体力向上とともに、フッ化物洗口を推進し健康づくりをすすめます。校内・校外で安心して生活できる環境づくりをめざします。



フッ化物洗口と歯磨き

具体的取組

- ① 体育授業の充実及び体力向上の取組強化
- ② 基本的な生活習慣と「食・健康」に関する指導の
充実（フッ化物洗口実施）
- ③ 危機管理の徹底と安全能力の育成

重点的取組 3 いじめ防止・不登校対策の強化

いじめ・不登校の未然防止のために学校における組織的な取組を推進するとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等との連携を強化し、子どもが抱える多様化・複雑化する課題解決を図ります。

具体的取組

- ① いじめ・不登校の未然防止への組織的な取組の推進
- ② 校内組織の定着及び市生徒指導担当者連絡協議会の充実
- ③ S C・スクールソーシャルワーカー等との連携強化

重点的取組 4 豊かな心の育成

各校における道德教育の重点目標を明確にし、「考え議論する」道德の授業を実施するとともに、意図的・系統的な人権教育を推進し、自他の人権を尊重する豊かな心の育成に努めます。

具体的取組

- ① 重点目標を明確にした道德教育の推進
- ② 考え議論する道德の時間への転換
- ③ 人権が尊重される学校風土の醸成推進



豊かな心の涵養

重点的取組 5 特別支援教育の充実

地域の児童生徒が障がいの有無にかかわらずともに学ぶ共生社会の実現に向け、全教職員の専門性の向上を図り、誰もが学びやすい環境を整備するとともに、関係機関との連携を強化し、一人ひとりのニーズに応じた教育を行います。

また、早期からの就学支援を実施し、切れ目のない支援を推進します。

具体的取組

- ① 全教職員による校内支援体制の充実と専門性の向上(ユニバーサルデザイン導入)
- ② 個別の指導計画、教育支援計画の質の向上と効果的な活用(合理的配慮促進)
- ③ 関係機関との連携による指導の充実

重点的取組 6 幼児教育の充実

人とかかわる力、思考力、感性、表現する力など生きる力の基礎を培うために、仲間との生活の中で、発達に必要な直接的・具体的な体験が得られるよう意図的・計画的な教育を行います。

また、保育園・幼稚園・小学校の連携を充実させ、接続期の教育を推進します。

具体的取組

- ① 「仲間の中で」学びに向かう力の育成
- ② 工夫して楽しく遊ぶことができる環境づくりの推進
- ③ 幼児教育と義務教育の円滑な接続の充実



「仲間の中で」学びに向かう

重点目標２ 「芯の通った学校組織」の確立

「芯の通った学校組織」の構築に向けた第1フェーズ（24年度）、第2フェーズ（25年度）、第3フェーズ（26年度）、第4フェーズ（27年度）の取組により、目標達成に向けた組織的な取組が進み、その基盤となる学校運営体制が全ての学校に定着してきました。また、学校運営への参画に対する教職員の意識の高まりが見られます。

他方、重点目標への学校の課題の反映や重点目標、分掌等目標、自己目標の連動、主要主任等の意識の向上、主任制度及び主任手当の趣旨の徹底、充実した議論のための運営委員会の一層の工夫や効率的な活用など、目標達成に向かうマネジメント、基盤となる学校運営体制の双方に、なお課題が残っています。



学校は教育のプロ集団

このため、今後、これら残されている課題を踏まえて、更なる取組の徹底を図る必要があります。また、「芯の通った学校組織」の取組が進む中、学力・体力向上のための取組やいじめ対応など、学校活動全般において、目標達成に向けた組織的な取組が行われつつあり、成果も上がってきています。

今後とりわけ、本市の課題である思考力・判断力・表現力等の育成や不登校への対応において、組織的な取組を進めることが求められています。また、「芯の通った学校組織」の取組を通じ焦点化・具体化された学校の目標・取組を共有し協働する取組を通じて、学校・家庭・地域の連携を一層進めることが重要です。

重点的取組１ 芯の通った学校組織の確立

「芯の通った学校組織」は、校長のリーダーシップにより、ミドルリーダーが組織的、機能的に学校経営に携わり、協働的に学校の教育目標を具現化する取り組みです。

新しい学校評価・教職員評価の仕組みや運営委員会の設置など「芯の通った学校組織」で提案している学校マネジメントのツールや考え方を活用して、教育活動を持続的・発展的なものとするすることで、子どもたちの力と意欲を伸ばすことができます。

そこで、「芯の通った学校組織」の「確立」を通じて、子どもたちの力と意欲の向上が図られるよう、今後も取組を継続します。

具体的取組

- ① 「芯の通った学校組織」の確立による学校の教育目標の具現化
- ② 特色ある「教育課程」の編成と適正な学校評価による学校マネジメントの実施
- ③ 学校を拠点にした福祉関係機関等との連携によるチーム学校の構築

重点的取組 2 教職員間の連携

経験のある教職員の指導技能を若手教職員に伝えていくために、日常的なOJTを充実させることが必要です。日常業務を通しての人材育成を充実させていきます。また、中学校教職員の専門性を向上させるために、豊後高田市教育課程研究協議会教科部会の年間を通して充実した活動を推進します。そして、保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の教職員間での積極的な連携を図り、市全体として一貫した教育を行います。

具体的取組

- ① 日常業務を通じた人材育成の充実
- ② 市教育課程研究協議会教科部会の充実
- ③ 保幼小中高連携の積極的な推進

豊後高田市のこれからの教育

社会の変化と必要な能力
急激な情報化、AI化、グローバル化に伴い、21世紀をまるごと生き抜く子どもたちには、**汎用的能力**が必要となる。

汎用的能力とは

社会の激しい変化に対応するために必要な能力であり、

論理的思考力、創造力
コミュニケーション能力
リーダーシップ
協働的に活動する力など

各学校の特色に応じ

大規模・中規模校

・ **協調学習**、**グループ活動**など

小規模校・極小規模校

・ 徹底した個別学習

・ **教師との対話**など
により

具体的な内容

○ 基礎基本は当たり前

○ 言語活動のあり方・使い方を工夫する

○ 論理的に考え分かりやすく伝える

○ 論文や調べる学習につながる課題

○ 答えが一つではない問題

などに取り組ませる



重点目標3 学校・家庭・地域間の連携

子どもたちの力と意欲を伸ばしていくには、学校・家庭・地域が子どもの状況やより良い育ちに向けた目標を共有した上で、互いに協力して取り組んでいくことが重要です。

各学校では、「芯の通った学校組織」の取組の中で、目標や取組の焦点化、検証可能な指標の設定が行われており、それらを学校便りやホームページなどを通じて保護者や地域住民に知らせるなどの情報共有が進みつつあります。

他方、学校が家庭や地域と、学校評価の結果を踏まえ「改善の手立て」について話し合うような機会を設けている学校は少ない。子どものより良い育ちに向けて学校・家庭・地域の連携を一層深める上で、学校からの一方的な説明や情報共有に止まることなく、共通の目標のもと、意思疎通を図りながら、それぞれが必要な取組を行い連携を進めていくという、学校・家庭・地域の「協働」が必要です。

重点的取組1 学校・家庭・地域の連携強化

学校支援地域本部と緊密に連携し、市内全校においてコミュニティ・スクールを深化・充実させることにより、地域教育力を向上させていきます。そして、校長・園長のリーダーシップのもと地域に開かれた学校・園づくりを推進します。

具体的取組

- ① 校長・園長のリーダーシップのもと、地域に開かれた学校・園づくりの推進
- ② コミュニティ・スクールの深化・充実による、地域教育力の向上
- ③ 学校支援地域本部との緊密な連携

重点的取組2 グローバル人材の育成

グローバル化が進む中、自他の伝統文化を大切にしていける活動から自らの生き方を探求していく伝統文化教育を推進します。

また、香々地地区・都甲地区を中心にして小学校からの英語教育を推進します。そして、学んだ知識・技能を活用して仲間と協働して課題解決する力を育む授業を実践します。



グローバル化

具体的取組

- ① 伝統文化教育の推進
- ② 英語力の向上
- ③ 知識・教養に基づき、論理的に考え伝える力を育む授業(アクティブ・ラーニング)の実施

重点的取組3 教育のまちづくりの推進

教育のまちとして、「学びの21世紀塾」事業を充実します。すべての子ども達に「学びの21世紀塾」による学習支援を行うことを通して、「夢を描き、実現できる子ども」を育成します。また、教育のまちづくりの検証及び改善を積極的に行います。

具体的取組

- ① 「学びの21世紀塾」の効果的な活用と協力
- ② 「学びの21世紀塾」事業による学習支援の充実
- ③ 教育のまちづくりの検証及び改善

平成28年度 豊後高田市教育委員会指導指針



夢を描き、実現できる子どもの育成
《キーワード》 未来に向かって！ ～アクティブ・ラーニングで～



豊後高田市教育委員会

重点目標 1

子どもの力と意欲の向上に向けた組織的な取組の推進

《重点的取組》

確かな学力の育成

《具体的取組》

- ① 児童生徒が主体的に学習に取り組む授業の創造【アクティブ・ラーニング（協調学習等）】
- ② 児童生徒が思考・判断・表現する授業の創造
- ③ 基礎・基本の習得と活用する力を育むカリキュラム・マネジメントの推進

体力向上、健康・安全教育の推進

《具体的取組》

- ① 体育授業の充実及び体力向上の取組強化
- ② 基本的な生活習慣と「食・健康」に関する指導の充実（フッ化物洗口実施）
- ③ 危機管理の徹底と安全能力の育成

いじめ防止・不登校対策の強化

《具体的取組》

- ① いじめ・不登校の未然防止への組織的な取組の推進
- ② 校内組織の定着及び市生徒指導担当者連絡協議会の充実
- ③ SC・スクールソーシャルワーカー等との連携強化

豊かな心の育成

《具体的取組》

- ① 重点目標を明確にした道徳教育の推進
- ② 考え議論する道徳の時間への転換
- ③ 人権が尊重される学校風土の醸成推進

特別支援教育の充実

《具体的取組》

- ① 全教職員による校内支援体制の充実と専門性の向上（ユニバーサルデザイン導入）
- ② 個別の指導計画、教育支援計画の質の向上と効果的な活用（合理的配慮の提供促進）
- ③ 関係機関との連携による指導の充実

幼児教育の充実

《具体的取組》

- ① 「仲間の中で」学びに向かう力の育成
- ② 工夫して楽しく遊ぶことができる環境づくりの推進
- ③ 幼児教育と義務教育の円滑な接続の充実

重点目標 2

「芯の通った学校組織」の確立

《重点的取組》

芯の通った学校組織の確立

《具体的取組》

- ① 「芯の通った学校組織」の確立による学校の教育目標の具現化
- ② 特色ある「教育課程」の編成と適正な学校評価による学校マネジメントの実施
- ③ 学校を拠点にした福祉関係機関等との連携による「チーム学校」の構築

教職員間の連携

《具体的な取組》

- ① 日常業務を通じた人材育成の充実
- ② 市教育課程研究協議会教科部会の充実
- ③ 保幼小中高連携の積極的な推進

重点目標 3

学校・家庭・地域間の連携強化

《重点的取組》

学校、家庭、地域の連携強化

《具体的な取組》

- ① 校長・園長のリーダーシップのもと、地域に開かれた学校・園づくりの推進
- ② コミュニティ・スクールの深化・充実による地域教育力の向上
- ③ 学校支援地域本部との緊密な連携

グローバル人材の育成

《具体的な取組》

- ① 伝統文化教育の推進
- ② 英語力の向上
- ③ 知識・教養に基づき、論理的に考え伝える力を育む授業（アクティブ・ラーニング）の実施

教育のまちづくりの推進

《具体的な取組》

- ① 教育のまちづくりの検証及び改善
- ② 「学びの21世紀塾」の効果的な活用と協力
- ③ 「学びの21世紀塾」事業による学習支援の充実